

しきのみだより

～目次～

- ① 能登半島地震
- ② 署名、募金のお願い
- ③④ 黄色いレシートキャンペーン
クリスマス会、新年互礼会、くれよん行事
- ⑤ にやりほっと
- ⑥ お礼、HP、インスタ紹介
- ⑦ 後援会入会、更新、寄付献品、編集後記



新年のスタート

秋保 喜美子

コロナが五類になって初めてのお正月
家族の健康を喜び合い おせち料理を囲みながら楽しい食事
おしゃべりが尽きない午後四時過ぎ
テレビから流れる緊急速報！
穏やかな至福の時間が 命を守る緊急事態に急変
能登半島を襲った大地震！
津波も押し寄せた！

のどかな漁港の街も賑わう観光街も
突然の大地震に崩されてしまった
家屋の崩壊 道路の断裂 避難できず
家族を亡くされた深い悲しみ
電気や水道も復旧はまだまだ！
救助も間に合わず

何もかもがゼロからのスタート
障がいのある人の避難所生活
我が身に置き換えて想像してみる
「つらいよねえー」
「作業所に行きたいだろっかねえー」

「みんなで応援しようや!!」
みんなでカンパやメッセージの寄せ書きも始めました
全国の一人ひとりの真心が
きっと笑顔につながるっでっしょ!!

の と は ん と う じ し ん 能登半島地震



しょう ひと せいかつ 障がいのある人たちの生活

しんねん むか がんたん ゆうがた いしかわけん の と は ん と う おおし し ん おそ たてものとうかい
新年を迎えたばかりの元旦の夕方、石川県の能登半島を大地震が襲いました。そして、建物倒壊
つなみ どしゃさいがい おお とうと いのち うば あんびふめい かた
や津波、土砂災害などで多くの尊い命が奪われ、いまだ安否不明の方もいらっしやいます。また、
ライフラインの復旧が進んでいない地域が多く、慣れない避難生活や感染症などによる体調不
りょう しんばい じょうきょう つづ
良が心配される状況が続いています。

つぎつぎ あら じょうほう はい ひがいじょうきょう ひさいしゃ げんじょう はあく じ
次々と新たな情報が入ってきていますが、被害状況や被災者の現状の把握には、まだまだ時
かん よう の と ち い き く し ょ う ひ と い っ た い い ま じ ょ う き ょ う お
間を要しそうです。能登地域で暮らす障がいのある人たちは、一体、今どのような状況に置か
れているのでしょうか。変化していく状況や少しずつ浮き彫りになってきている課題に関心をも
ちつづけることが大切です。

そして、日本各地で災害が起きている中、私たちは日頃からどのような備えをしながら生活
をする必要があるのか、今一度、考えなければなりません。

たいせつ ぼしょ うしな 大切な場所を失うということ

とうしよ ひなんじよ あんぜん ぼしょ じひなん ちようきてき せいかつ みす じひなん はじ ひと ちようす
当初の避難所から、より安全な場所への1.5次避難や長期的な生活を見据えた2次避難を始める人たちの様子
が報道されるようになりました。しかし、障がいのある人たちのなかには、環境変化の苦手さなどの障がい特性による心
しん えいきょう けねん ひなんじよ ひなん かぞく いっしよ じひがい おそ じたく せいかつ
身への影響が懸念されることから、避難所に避難することなく、家族と一緒に2次被害の恐れがある自宅での生活や
しゃちゆうはく せんたく ひと ひなんじよ ひなん じょうきょう たいせつ
車中泊を選択した人たちがいます。また、避難所へ避難したとしてもコミュニケーションの難しさなどから孤立してい
る人たちもいます。

つうじょう ひなんじよ せいかつ むずか ひと う い ふくし ひなんじよ ひとでぶそく かだい いちぶ しせつ
通常の避難所での生活が難しい人たちを受け入れる福祉避難所は、人手不足などの課題から、一部の施設での
かいしよ かぎ
開所に限られています。

このような中、各地からの支援者の派遣が進んでいますが、新たな環境への適応が難しい障がいのある人た
ちにとって、本人のことをよく知っている支援者による関わりや、ともに過ごしてきた仲間との生活がやはり大切です。

わたし なに 私たちにできることは何か

ひがい じょうきょう ほうどう し あらた ひごろ そな
被害の状況を報道などで知るにつれ、改めて日頃からの備
えの大切さを感じることとなりました。もし、私たちの身に
たいせつ かん たいせつ かん
同様の災害が起こったとき、支援者は、自身や家族の生活を守
りながら障がいのある人たちの生活をどのように支えていけ
ばよいのでしょうか。

らいねんど ぎむか しぜんさいがいはっせいじ ぎょうむ けいぞく
来年度より義務化となる自然災害発生時における業務継続
けいかく けいぞくてき みなお しょう ひと ひなん
計画（BCP）の継続的な見直しや、障がいのある人たちの避難
しえん ふくし ひなんじよ かた たい さいけんとう ひつようせい
支援・福祉避難所のあり方に対する再検討の必要性があります。

の と は ん と う じ し ん ひさい
能登半島地震で被災されたみなさ
まに心よりお見舞い申し上げます。

くさのみ福祉会では、被災地を応
えん へん せい
援するため、きょうされん(※)を通じて
被災地へ義援金を届けました。

また、作業所では利用者が給料の
いちぶ ぼきん とりぐみ
一部を募金する取組や、メッセージの
よ せ が ひさいち さきうしよ
寄せ書きを被災地の作業所に
おく
送りました。



この記事は「NHK情報サイト ハートネット」などの報道
記事を参考に作成しました。

※きょうされんは、成人期の障がいのある人たちが地域で働く・
活動する・生活することを応援する事業所の全国組織です。

だいじ 第47次 きょうされん

こっかいせいがんしよめい ぼきんかつどう きょうりよく
国会請願署名・募金活動にご協力ください！

いま しょう ひと せいかつ じぎょうしようえい しゅうそく
今、障がいのある人の生活や事業所運営は、収束
をみない しんがた 新型コロナウイルスや、かつてない ぶつかだか
によって、ますます きち 厳しくなっています。障がいのある
ひと じんけん まも あんしん せいかつ おく
人の人権が守られ、安心できる生活を送れるよう、また
たれ だれ とも 暮らしやすい ちいき 地域づくりをめざして、
みなさまのご協力 をよろしく ねが お願いいたします。

しよめいようし ぼきん
署名用紙、募金につきましては
くさのみ ぎぎょうしよ
くさのみ作業所(0829)31-2800
ピクトハウス(0829)34-0070へ
と あ
お問い合わせください。



しあわ きいろ 幸せの黄色いレシートキャンペーン

しえん きょうりよく
ご支援、ご協力ありがとうございます！



サービスカウン
ター付近にボッ
クスが置いてあ
ります。

まいつき にち みやうちてん しあわ きいろ
毎月11日、ザ・ビッグ宮内店では「幸せの黄色い
レシートキャンペーン」(※)が行われています。
ふくしかい かんがいしゅう せわ
くさのみ福祉会は、アルミ缶回収などでもお世話
なっているザ・ビッグ宮内店の登録団体であり、毎
としおお しえん
年大きなご支援をいただいています。みなさまもザ・
みやうちてん りよう さい しえん きょう
ビッグ宮内店をご利用の際には、ぜひご支援ご協
りよく ねが
力をお願いします。

※イオングループによる しゃかいこうけんかつどう 社会貢献活動で、レジ精算時に せいざんじ 受けた 黄色いレシートを ちいき 地域の団体名が書かれたボックスに かく
函していただくことで、レシート合計金額の 1%分の ぶつ 品物をイオンが各団体に とう 寄贈する取組です。

ゆめ 夢 エ 工房 の クリスマス



12月23日(土)、夢工房でクリスマス会を行いました。みんなで室内を飾り付け、クリスマスの雰囲気満載の中、利用者の笑顔がたくさん見られた一日となりました。



しんねん ご れいかい

新年互礼会

理事長、所長の新年のあいさつから始まり、各班の今年の抱負、こころの健康づくりチームの出し物など楽しい企画が盛りだくさんでした。

さぎょうしょ くさのみ作業所



あわせて勤続30年の表彰も行われ、表彰された利用者から「これからも仕事をしたいです」「がんばります」など意気込みが語られました！

ピクトハウス



新型コロナ感染対策により中止していた互礼会を4年ぶりに開催しました。名物のお茶会では、久しぶりにボランティアの方に点ていただいたお抹茶を、着物を着た利用者が堂々とした所作でみんなの元へ運んでくれました。



利用者みんな、それぞれ隣の人のやり方を伺いながらも、お茶菓子はペロリ、ほろ苦いお抹茶をごくり。すごろく、だるま落とし、福笑いなどの正月遊びも楽しみました。楽しく健やかな一年になりますように♡



だい かい 第5回くれよんフェスティバル



11月18日（土）にくれよんフェスティバルを開催しました。
あいにくの天気ではありましたが、たくさんの方にご来場いただき、子どもたちの作品展示やSDGsの取組などを見てもらうことができました。

子どもたちは、自分の作品を嬉しそうに家族に教えたり、家族と一緒におもちゃを作ったり、絵本の読み聞かせや人形劇を楽しむ姿が見られました。

今年度は地域の方や毎日通園の卒園児にもご来場いただくことができ、大変嬉しく思っています。

皆様のおかげで、素敵なくれよんフェスティバルになりました。どうもありがとうございました。



くれよんのクリスマス



12月21日（木）にクリスマスコンサート、12月22日（金）にクリスマス会がありました。

クリスマスコンサートは、フルート奏者の水谷麻衣子さんとピアノ奏者の大下由紀江さんが子どもたちと保護者に素敵な演奏を届けてくださいました。クリスマスソングと一緒に歌ったり、鈴を振りながら聴いたりして、親子で楽しんで参加できました。



クリスマス会は、子どもたちがクリスマスを楽しみにしながら作った飾りや、飾り付けをしたツリーが置いてあるホールで行いました。くれよんにサンタさんが来てくれて、子どもたちは大喜び！最後に素敵なプレゼントをもらって、とても嬉しかったです。



「にやりほっとエピソード集」



日常生活の中でヒヤリとしたり、ハッとした出来事を表す際に「ヒヤリハット」という言葉を使うことがあります。一方で、思わずニヤリとしたり、ホッとした言葉や振る舞いを「にやりほっと」と言うそうです。

日々利用者と接する中で、くさのみ福祉会ならではの「にやりほっと」をいくつかご紹介いたします。



きょうされん署名活動で、外部にお願いに行った後、施設の方が、利用者の笑顔が素敵だったからと、わざわざ作業所まで署名用紙を持ってきてくださいました。温かい支援と優しい心を感じることができました。

～くさのみ作業所～

朝が苦手な午後から通所されるAさん。新しい外注作業の1つを担ってもらったところ、主体的に作業量を調整しながら、早く来所されるようになりました。静かなる責任感をもって仕事にのぞむ姿に一同感激です。

～ピクトハウス～



ホームの消灯時間は決まっていないので、みなさんご自分のタイミングでお部屋に戻られます。Bさんは、寝る前はいつもなにか言いたそうにお部屋から顔を出されます。こちらから「おやすみなさい」とお伝えすると、少しほほえんだようにお部屋に入っていきます。

言葉は発さずとも、伝わってくる言葉がありました。

～グループホーム～



年長クラスの戸外遊び中のことです。ブランコでCくんが楽しそうに遊んでいました。それを見かけたDくんがブランコにやってきて、隣のブランコに乗ると「Cくんみたいに高くこいで！」と嬉しそうに保育士にお願いしてきました。

普段はブランコであまり遊ぶことのないDくんが、お友だちの姿を見て「やりたい！」と思ってくれたことが嬉しくなりました。

～広島西こども発達支援センターくれよん～





ありがとうございます



マックスバリュ佐伯店様



マックスバリュ佐伯店様を通じて「イオン社会福祉基金」として、夢工房に日用品や食材などをご提供いただきました。大切に活用させていただきます。

イオングループの皆様、マックスバリュ佐伯店様、ありがとうございました！



株式会社ウィズリンク様より、ばり嗎オープン20周年を記念し、くさのみ作業所にラーメンを無償提供していただきました。お店に出向くことが難しい利用者も本格的な味に舌鼓をうちました。

株式会社ウィズリンク様、ありがとうございました。



株式会社ウィズリンク様



株式会社everlth様



アートレンタル事業を手掛ける konkon様からのご紹介で株式会社everlth様に3か月間、くさのみ作業所の利用者が描いた絵を展示していただいています。

作者である利用者が実際に会社を訪れ、絵の説明をするなど、貴重な体験をしました。



株式会社everlth様、また繋いでくださった konkon様、ありがとうございました。

社会福祉法人 くさのみ福祉会

ホームページ・Instagramもご覧ください!!

くさのみ福祉会では年3回発行のくさのみだよりのほかに、ホームページ、Instagramで行事や日常の様子、職員募集などを掲載しています。

ぜひご覧ください。



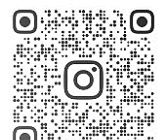
くさのみ 🔍

<https://kusanomi.org/>



ホームページはこちら

Instagramはこちら



KUSANOMI_SMILE

くさのみ福祉会後援会 更新、新規入会ありがとうございました。

2023年11月1日～2024年1月31日の間に手続きいただいた方々です。(敬称略 順不同)

《団体会員》	株式会社 ハヤシ	河元社労士事務所	串戸四区町内会	広島マッシュ	
(有)船附商店	四季が丘上町内会	ノエピア広島南(有)みなみ			
	医療法人地御前勝谷医院	勝谷・小笠原クリニック	コンディトライ・フェルダーシェフ		
《個人会員》	生川 明宏	市川 博子	上 保恵	大島 寛子	小川 律子
梶本 進	加藤 恵子	加永 小夜子	兼柳 美枝子	河口 幸貴	川本 文子
久留須 悦子	河野 昌子	澤山 義隆	高橋 明美	高橋 博行	津田 祐子
徳澤 明之	永藤 美津子	中村 一恵	楢原 美作子	楢原 義行	西田 シゲコ
野坂 徹	橋本 慶子	堀 尚美	松井 直資	道上 節子	宮崎 民雄
向井 恵子	元山 淳	山本 勝春	山本 深雪	湯浅 泰子	米田 信行

ご寄附・献品ありがとうございました

2023年11月1日～2024年1月31日受付分
(敬称略 順不同)

川西 信子 松岡 岩根 笹川 信子
慈恩仏教婦人会 くさのみまつり実行委員会
匿名希望
～この他にも 食材等をいただいています～

【おしらせ】

当法人の本部が1月に移転しました

◆編集後記◆

新年明けて能登地方を襲った大地震。
予見できない天災は私たちの生活を
一変させます。何気ない日常の中
でも、今できること、準備できることを
改めて考えていこうと思いました。
亡くなられた方々のご冥福をお祈り
いたします。(E・Y)

社会福祉法人くさのみ福祉会

〒738-0033 広島県廿日市市串戸二丁目16番17号 TEL 0829-30-9303 FAX 0829-30-9304

URL <https://kusanomi.org/>



通所事業部：くさのみ作業所・ピクトハウス・夢工房

廿日市特別支援学校放課後いきいき対策事業

生活事業部：ムックハウス・L & B・ハートインハウス・モナミ・

(グループホーム、ショートステイ) さくら木荘・SAIさん家・串戸

相談支援事業部：相談支援事業所くさのみ(※委託：廿日市市障がい福祉相談センターきらりあ)

発達支援事業部：広島西こども発達支援センターくれよん

くさのみ福祉会後援会 TEL0829-31-2800 FAX0829-31-2900